振興会三二通信



2025 年 4 月 28 日発行 第 128 号 発行者 福島県授産事業振興会 電話 0 2 4 - 5 6 3 - 1 2 2 8

《温暖化?》

令和7年度が始まり約1ヶ月が過ぎましたが、いかがお過ごしですか。

昨年は寒暖差が激しかったのですが、今年に入り今の時期でも 25℃を超えるような日や 半袖でも過ごせそうな日が増えてきたように感じます。

寒いのが苦手な私にはありがたいことですが、急激な気温上昇で体調を崩す場合も多いので、今から適度な運動で汗をかく、こまめな水分補給などの対処をしながら来るべき真夏に備えましょう。

《マーケティングの4Pを知っていますか?》

以前、当会主催で開催した「経営意識向上研修会」で、マーケティングの4Pについてお話をさせていただいたことがありましたが、皆さんご存じですか?

4Pとは商品開発の重要点の英語の頭文字を取ったものです。

1. Product (製品)

商品やサービスの特徴、品質、デザイン、機能などの事で、お客様のニーズに合った価値のある商品開発が重要で、差別化ポイント(ここが他とは違う!)を明確にすることが成功の鍵となります。

2. Price(価格)

製品やサービスの販売価格を決定する要素で、競争力のある価格設定や、ターゲット顧客の購買心理を考慮して決めることが重要となり、コスト、利益率、競合の価格、需要などを考慮しつつ設定しましょう。

3. Place(流通)

商品やサービスをどこで販売するか、どのように顧客へ届けるかを決める要素で、オンライン販売・店舗販売など、各種存在する販売チャネルの選定が重要です。お客様にとって買いやすい環境づくりが販売向上に繋がります。

4. Promotion(販売促、宣伝)

広告、PR、SNSなどを通じて商品の魅力を伝える活動で、顧客の認知度を向上させ、購買意欲を刺激することが目的となります。状況にもよりますが、効果的なマーケティング施策(割引、特典)を活用するとさらに効果的です。

マーケティングの4Pを意識しながら新商品開発をすることによって、人気商品が出てきてくれたらとても嬉しいです。新商品に限らず、現存の商品も改めてマーケティング4Pを意識して見直してみると、新たな発見があるかもしれません。今年も県内外での販売会で、魅力ある事業所の商品をたくさん手に取ってもらえるように頑張りますので、イベントや販売会にはぜひご出品いただきますようよろしくお願いいたします。

(担当:県中圏域担当 前林 忍)

《事務局から》

今年度の経営意識向上研修会は別途ご案内しますが、次の日程で開催予定です。 開催月日 1日目 令和7年7月11日(金)・2日目 令和7年7月31日(木) 開催場所 福島県農業総合センター(郡山市日和田町)